

【事業者向け】 放課後等デイサービス自己評価表

作成日：2018年12月5日  
事業所：保土ヶ谷もえぎ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		活動を分けるなど工夫より改善	
	② 職員の配置数は適切であるか		○		求人情報誌やハローワークなどに掲載依頼や事務所に張り出して募集をする。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		建物の問題で、やむを得ない箇所もある。完全バリアフリーの必要なご利用者様は在籍していないので、現状は対応できている	
業務改善	④ 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		日々の業務前にミーティングを行う。また業務後にも振り返りをする。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			長期休暇後にもアンケートを取ったり、保護者とのコミュニケーションを図ることで、ニーズに合った支援を提供できるようにしている。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		カンファレンスを定期的に行っている。実施回数を増やすように今後検討中。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか		○			
適切な 支援の 提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は主に近隣での活動。休日や長期休暇では公共施設などの外出を主に活動している。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援教育を実施。また年齢やご利用者の状況に合わせて活動内容を組む。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日、提供時間前にミーティングを行う。活動表を作成し、役割分担の確認をしている。	
	⑯ 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			毎日、提供時間後にミーティングを行う。活動の反省や、改善点、子供の様子などを報告。日報に記載する。	
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日のご利用者様の様子を記録しておき、定期的にかんファレンスを実施。	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		年に2回の面談、また送迎時や電話等で不定期でのモニタリングを行っている。	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	㉒ 医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			支援計画書などをいただき情報を共有している。	
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			ニーズがあれば対応する。	
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	○			ログハウスや公園など、地域の子どもたちと遊びの場を共有することはあるが、交流という点では、積極的な介入はできていない。今後、ニーズがあれば、毎年開催している音楽コンサートなどの場に、地域の子どもたちを招待することを検討する。	
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			
	保護者への 説明責任等	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○				
㉜ 父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			「特に必要ない」というご意見もあり、保護者によって意見が分かれる。自由参加という形で、堅苦しくなく保護者同士で集まる場を提供できればと思うので、茶話会などを定期的に関わりたい。	
㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○				
㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○				
㉟ 個人情報に十分注意しているか		○				
㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○				
㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				○	㉞と同様で検討中	
非常時等の 対応		㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
		㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			カンファレンス等を行うことで理解を深める。	
	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				